

かながわ経済新聞〔ビズログ〕

KANAKEI

県内ビジネス情報イッキ読み！
Biz Log

日本版全てのコンテンツの無断転載・複写・転用を禁じています。

下水道の水位、非接触で計測

日高システム、亀裂配管の早期発見つなげる

温泉用水位計製造、日高システム（横浜市都筑区茅ヶ崎東、☎045-944-5633）は、公益財団法人・日本下水道新技術機構（東京都新宿区）からの委託を受け、下水マンホール内の水位を非接触で計測するシステムを開発した。広大に張り巡らされた下水道だが、一部の老朽化した配管から大量の雨水が侵入し、下水処理場の許容量を超えてしまう懸念がある。そのため、どのエリアのマンホール内で水位が上昇しているのかをセンサーで調べることで、破損した下水管の場所を特定する。

同社によると、横浜市内だけの下水管路だけで約1万2000キロ走っている。そのため、老朽化により亀裂が入った配管や、その周辺エリアを効率よく特定するためには、簡単で多数設置できる水位センサーが不可欠という。

開発したコンパクト型の水位センサーシステムは、赤外線を飛ばして水位を計測する。従来のセンサーは専門家がマンホール坑内に入り水中に取り付けていたが、数多くのマンホール下に置くことができない。設置コストや時



間の問題もある。

その点、同システムはマンホール下のはしご部分に固定。単三電池4本で稼働するので、電源がない場所にも利用可能だ。センサー部分は特殊形状の

2022
VOL.103 7月号

（発行） KANAKEI かながわ経済新聞
〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-3
相模原商工会館 本館 1F
（制作） 神奈川新聞社



「人財」でお困りなら
株式会社
ミヨシ・ロジスティックス
042-779-6619 <http://miyoshi-log.co.jp/>

す」と五十嵐崇社長。今後は同分野の事業化も視野に入る。

取材メモ 五十嵐社長は昨年4月に事業承継したばかりだが、1年で会社を黒字転換させた。原材料価格高騰や円安が続く中、100種類以上ある自社製品の価格を見直し、平均15%の値上げに成功した。80社以上あるという取引先に対し、自ら足を運んで交渉。「（値上げに対して）意志を示すことが大切でした」とし、全社からOKの返答をもらった。

大学は政治経済学部出身だが、事業承継して以来「電気・電子の話ができるないと…」という理由で、昨年から都内大学の工学部電気電子工学科の夜間コースに入学。社長業をやりながら、大学で学ぶ日々を過ごす。